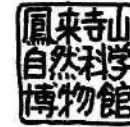


春の訪れと博物館



博物館ザッ記 2022-V 32



サシバ飛来 (令和4年4月9日: 只持)

特徴のある鳴き声が頭上から聞えてきました。今年もこの地で繁殖してくれるといいです。



タムシバ咲く (令和4年3月28日)

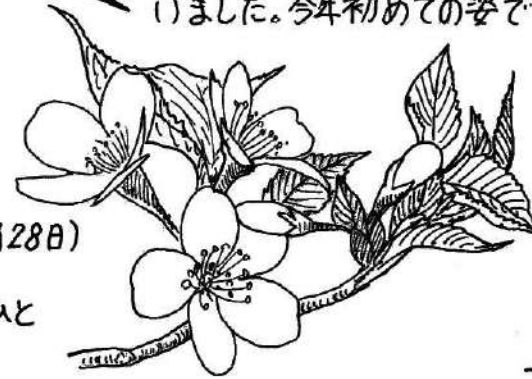
芽吹き前の山々で白い花がひときり目立っていました。

学術委員総会・友の会総会 (令和4年4月17日)



ツバメ初見 (令和4年3月21日: 只持)

上空を見上げると2羽が飛びかかっていました。今年初めての姿でした。



ヤマザクラ満開 (令和4年4月1日)

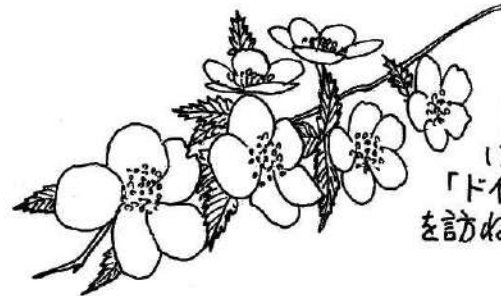
今年は冬が寒かったせいか満を持して一斉に咲いた感じでした。「新城市の木」です。

コノハズク7の声を聞く会 (令和4年5月14日)

友の会の恒例行事です。今年は3羽が鳴き交わすところを聞くことができました。場所は仏坂付近の四谷です。鳳来寺山では確認できませんでした。11名参加。

コノハズク7初鳴 (令和4年5月3日)

仏坂峠付近で1羽の声を確認しました。また少し下手な鳴き方でした。「新城市の鳥」です。



ヤマブキ咲く (令和4年4月13日: 一色)

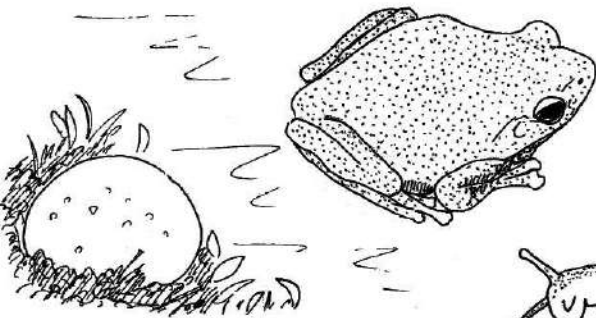
黄金色(ヤマブキ色)の花が風にゆられてまぶしく感じられました。

友の会総会では河村善也先生の講演が昨年に続いてありました。「ドイツの博物館を訪ねてⅡ」です。



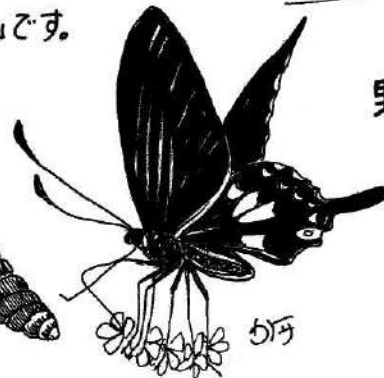
モリアオガエル初産卵 (令和4年5月13日: 須山)

23日には博物館の池にも産卵がありました。「新城市のカエル」です。



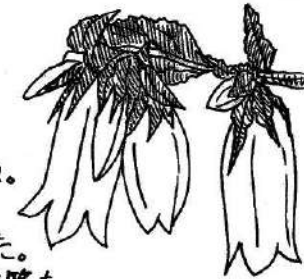
シュレーゲルアオガエル産卵 (令和4年4月12日: 布里)

田に水を入れ、代かきが始まると待っていたように、畦にまんじゅうほどの大きさの卵塊を産みつけます。



地震発生 (令和4年4月7日)

9時30分頃、新城市を震源とする地震がありました。マグニチュード4.6、震源の深さ4.6km。3階展示室のドイツ型標本箱がすれ落ちました。これを機に展示更新と対策をおこないました。



ホタルアヲ咲く (令和4年5月26日)

玖老隼地内の道路脇に毎年咲きます。ちょうどゲンジホタルが舞い始める頃です。

野外学習会「キセルガイと桜淵の生きもの」 (令和4年5月22日、晴、20名参加)

左岸の石灰岩が露出しているあたりで、落ち葉や腐植をふるいにかけて、小さな貝を探しました。続いて、重川池周辺で昆虫を探しました。貝類11種、昆虫類28種が確認できました。

博物館の普及活動

- 5月21日 豊橋市前芝中1年生のガイドツアー 43+7名参加
- 5月3-4日 ミュージアムフェスティバル開催
- 5月19日 黄柳野高校クレーニアスのガイド コノハズク7の事前学習(展示)の後現地で鳴き声調査。26+3名